

2
0
1
4
年

報道写真展



「火山灰の中に生存者～御嶽山噴火～」

御嶽山（長野・岐阜県）が突然噴火した。翌日、火山灰に埋もれた山頂付近で石造りの台座に寄りかかり救助を待つ女性の姿を確認。右手を小さく震わせ、助けを求める。女性はまもなく、駆けつけた救助隊員らによって無事救出された（2014年9月28日撮影・産経新聞）



「錦織、世界1位破り決勝へ」（写真左）

テニスの全米オープン男子シングルスで、世界ランキング1位のジョコビッチを破り決勝進出を決めた錦織圭。優勝は果たせなかつたが、ATPツアー・ファイナルでも4強進出するなど大躍進の1年となつた（2014年9月6日撮影・共同通信）



「浅田真央 氷上の涙」（写真右）

ソチ五輪、女子フリーの演技を終え、涙をこぼしながらも観衆の声援に笑顔で応える浅田真央。前日、ショートプログラムで16位とまさかの出遅れから一転。フリーでは全てのジャンプを決めるなど完璧な演技を見せ自己最高得点を出し、6位に入賞した（2014年2月20日撮影・毎日新聞）

2015年
1月10日(土)
～3月29日(日)

開館時間：午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合は次の平日）

会場：日本新聞博物館 2階 企画展示室

主催 日本新聞博物館 東京写真記者協会
後援 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会
協賛 株式会社ニコン 株式会社ニコンイメージングジャパン
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
株式会社タムロン 株式会社山田商会
富士フイルムイメージングシステムズ株式会社
協力 北海道写真記者協会 東北写真記者協会
中部写真記者協会 関西写真記者協会
関西スポーツ紙写真部長会 九州写真記者協会



日本新聞博物館
The Japan Newspaper Museum

〒231-8311 神奈川県横浜市中区日本大通11 横浜情報文化センター内
TEL:045-661-2040 FAX:045-661-2029
<http://newspark.jp/newspark/>
<https://twitter.com/NewsparkPR> (ツイッター)
<http://blog.goo.ne.jp/shinbunhakubutsukan> (ブログ)

2014年報道写真展

報道写真で振り返る2014年

私たちが普段、新聞などで目ににする報道写真——。2014年の1年間、報道の最前線にいる写真記者が国内外で追い続けたニュースの中から優れた報道写真を紹介し、歴史に刻まれた瞬間をご覧いただきます。社会情勢を捉える力、瞬間を切り取る写真記者の“技”を垣間見ることのできる企画展です。

本展では、東京写真記者協会に加盟する新聞・通信・放送34社の記者が2014年に撮影した膨大な報道写真の中から選んだ約280点を展示するとともに、東京以外の各地区写真記者協会が選んだグランプリ作品6点も紹介いたします。



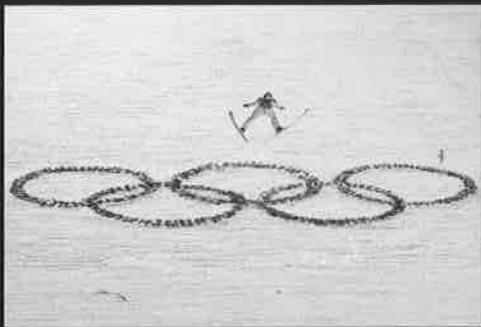
「セウォル号沈没で続く捜索」
修学旅行中の高校生らを乗せた韓国の旅客船「セウォル号」が韓国南西部の珍島沖で沈没し、行方不明者の捜索が続けられた。この事故では295人が死亡、9人が行方不明となった
(2014年4月19日撮影・共同通信)



「広島市の土砂災害」
広島市で大規模な土砂崩れが発生。半壊した自宅の前で泥をかき出す姉妹
(2014年8月24日撮影・共同通信)



「歓喜の人間サンドイッチ」
サッカーのブラジルW杯決勝で延長戦の末、アルゼンチンを破り優勝を決めたドイツ代表は、何重にも折り重なって喜びを爆発させた
(2014年7月13日撮影・報知新聞)



「レジェンドになった」
ソチ五輪のジャンプ男子ラージヒルで銀メダルを獲得した葛西紀明選手の2回目のジャンプ
(2014年2月15日撮影・東京新聞)



「高3 進路は被災地へ」
（吉津川高・田畠祐梨さん）」(5枚組の1枚)
「自宅は津波で流されました。復興は大人がするものと任せにしていた自分に気づき、語り部の活動をはじめました。同世代に経験を語り続け、今は故郷を愛（いと）おしく思っています。大学で外国語を学び、世界に震災からの教訓を発信していきたいです」(宮城県南三陸町)
(2014年2月13日撮影・朝日新聞)



「タイで軍事クーデター」(2枚組の1枚)
タイ全土に戒厳令を布告し、陸軍のプラユット司令官がクーデターを宣言。タクシン元首相派のデモ隊が反クーデターデモを行い、解散を命じる軍の兵士らと小競り合いになった
(2014年5月25日撮影・産経新聞)

入館料(税込み)

一般=510円

大学生=410円

高校生=300円

中学生以下=無料

※学生証をご提示
ください

※シルバー料金(65歳以上)=410円

※リビーター料金(前回の入場券提示)=100円引き

※団体料金(20人以上)=100円引き

※ファミリー料金(土・日曜日、祝日)=中学生以下同伴の保護者1人で410円

中学生以下同伴の保護者2人で510円/中学生以下同伴の保護者3人目以降は1人410円

※障害のある方との付添者1人は無料です(手帳等をご提示ください)

※割引の併用はできません

※20人以上の団体、バス駐車場利用の場合は事前にお申し込みください



日本新聞博物館

The Japan Newspaper Museum

〒231-8311 神奈川県横浜市中区日本大通11 横浜情報文化センター内

TEL:045-661-2040 FAX:045-661-2029 http://newspark.jp/newspark/

https://twitter.com/NewsparkPR(ツイッター)

http://blog.goo.ne.jp/shinbunhakubutsukan(ブログ)

■交通アクセス

- ・みなとみらい線「日本大通り」駅 3番情文センター口直結
- ・JR根岸線・横浜市営地下鉄「関内」駅 徒歩10分
- ・横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」バス停 徒歩1分
- ・首都高速「横浜公園出口」車3分

